



FUTATSUNUMA

万葉の歴史を語るニッ沼



ニッ沼付近からは多くの貝の化石が見つかっており、古くは万葉集十四巻の東歌に、この沼が詠われたと伝えられ、永い歴史を誇る場所として知られています。現代では、多くのアウトドアスポーツと自然が楽しめるレジャースポットとして、町民に親しまれています。

国道を北へ向かい白い二本の煙突が右側に見えてくると、広い緑の芝生の広がる公園がニッ沼総合公園です。東京電力株式会社広野火力発電所が誘致された後、人口増加とともに豊かな生活環境施設の充実を目指しました。公民館・体育館・老人福祉センターや各種レクリエーション施設・公園などの整備を行い、町民の楽しい憩いの場となっています。

ニッ沼総合公園には、全長1900mのサイクリングロードがあり、レンタル自転車でサイクリングできる他、ローラースケート場やアスレチック、